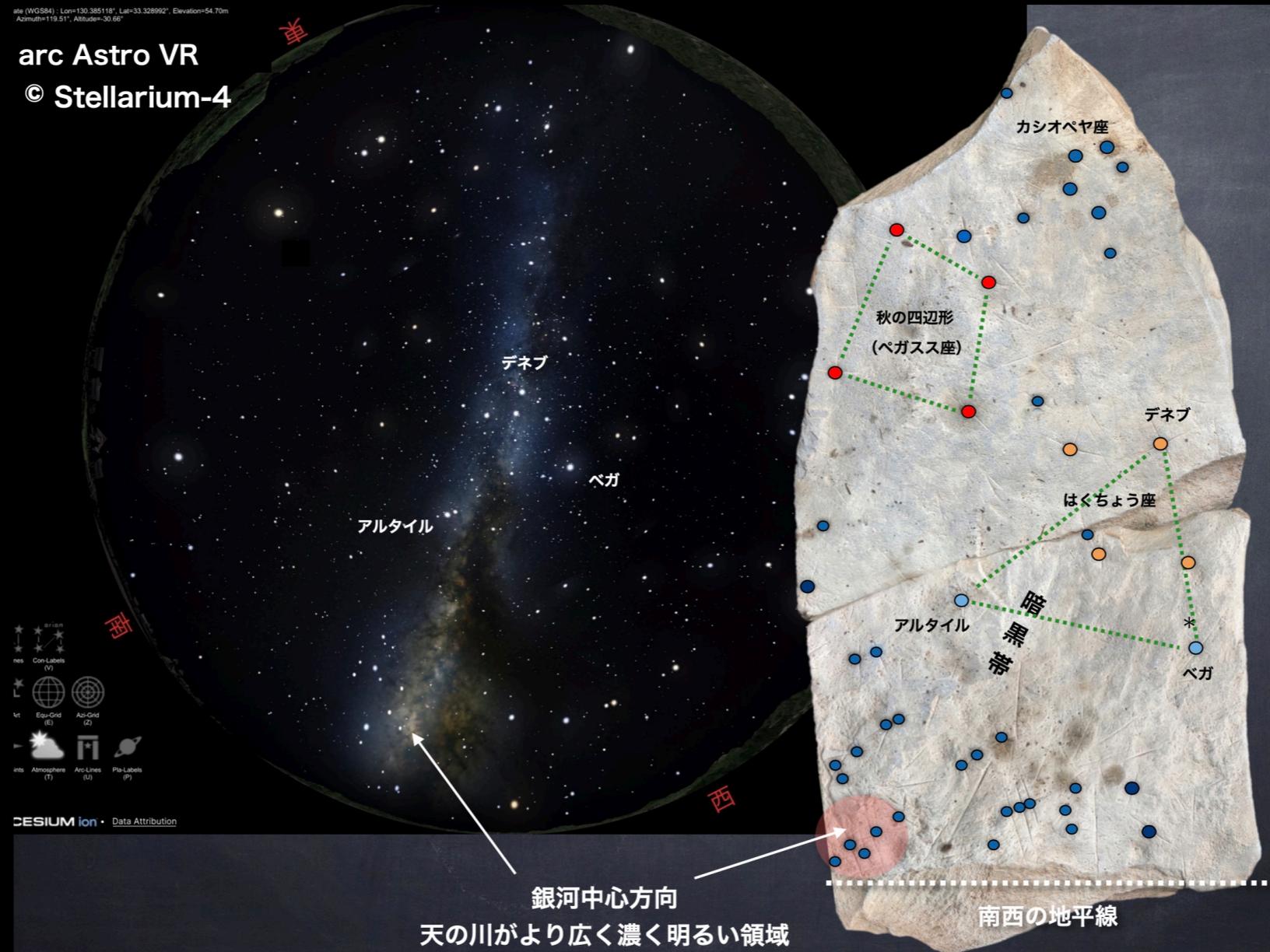


# 葬送のコスモロジーと弥生文化の十文字刻み



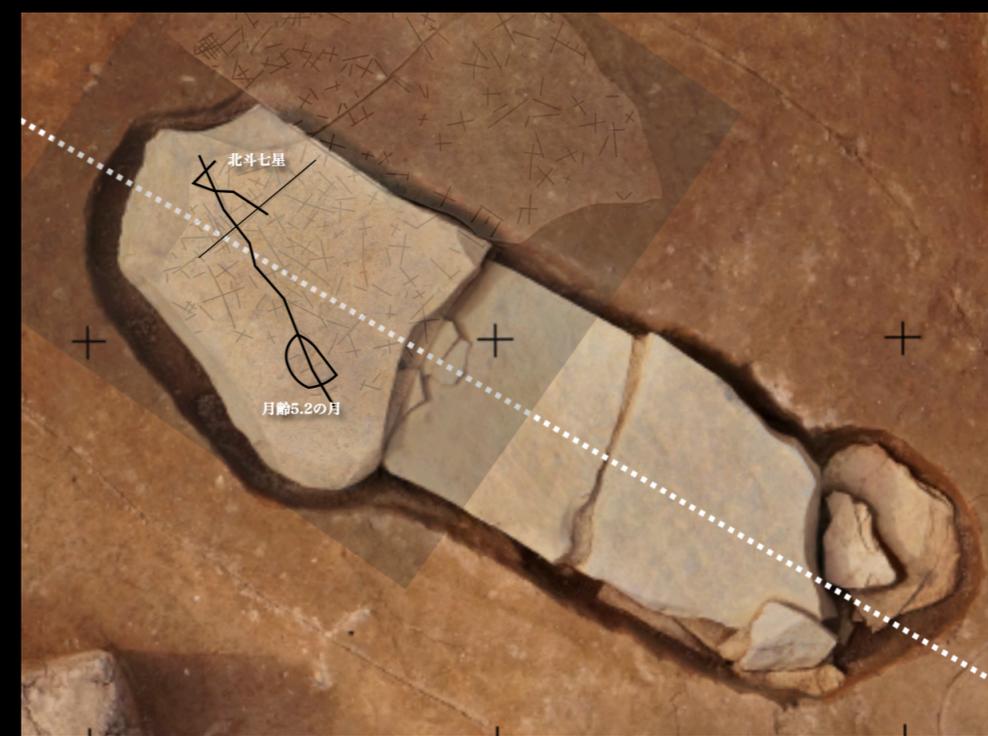
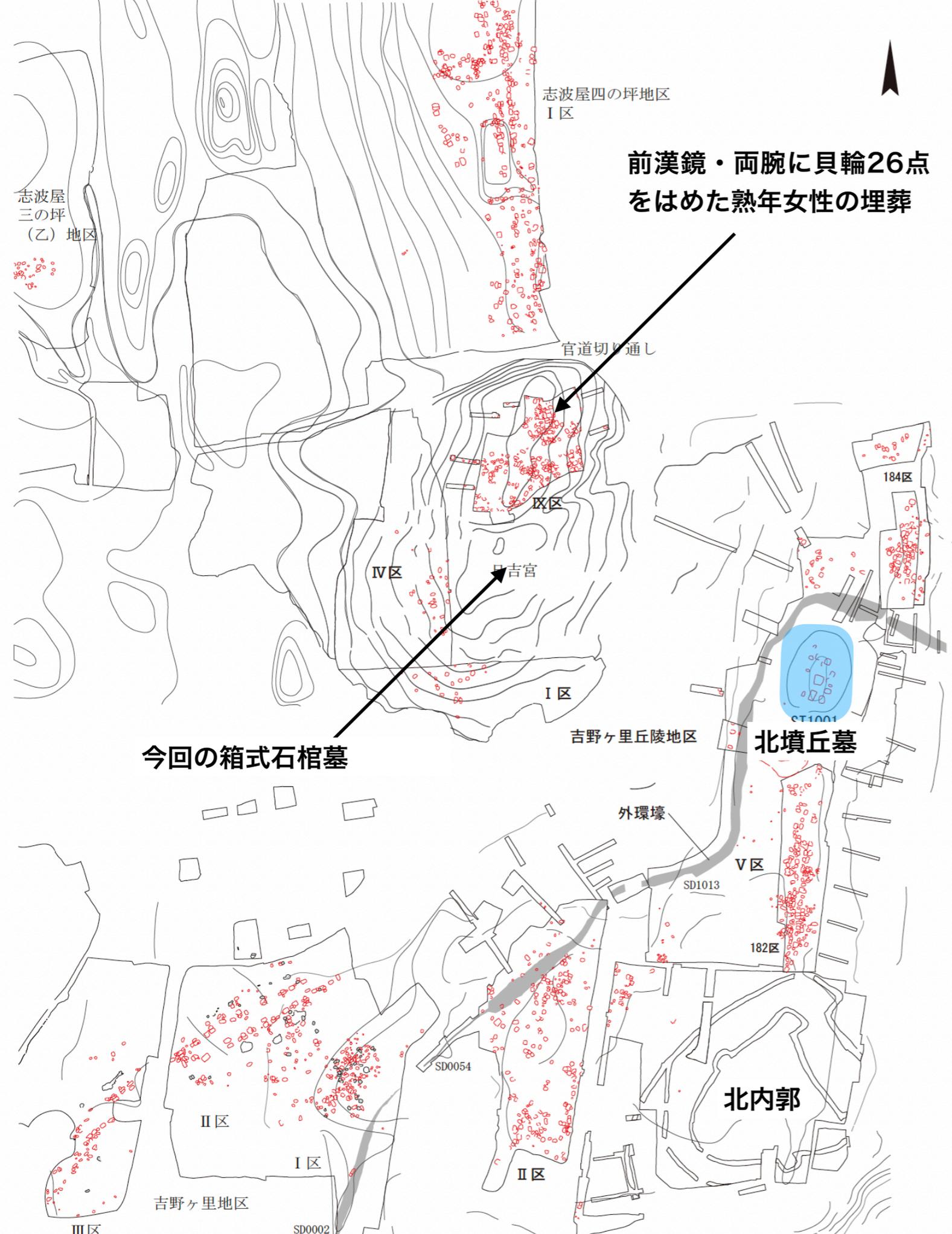
北條芳隆 (東海大学文学部)

# 吉野ヶ里遺跡で卓越する甕棺墓群

## 総計3,045基 (2019年度時点)

表 43 弥生時代の墳墓遺構数と墓地の時期

	地区名称	地区記号	位置	出土遺構数 (基)				墓地の時期								特記事項			
				甕棺墓	石棺墓	土坑墓 木棺墓	祭祀 遺構	前期 後半	前期 末	中期 初頭	中期 前半	中期 後半	中期 末	後期 初頭	後期 前半		後期 後半	後期 終末	
1	志波屋五の坪遺跡Ⅱ区	SGT-Ⅱ	遺跡北部	15														397区	
2	志波屋三の坪(乙)地区	SSO		36															
3	志波屋三の坪(甲)地区	SST		42															
4	志波屋四の坪地区Ⅰ区	SYT-Ⅰ		692	7	36	10												列埋葬
5	志波屋四の坪地区Ⅱ区	SYT-Ⅱ		313	1	30													列埋葬・墓列交差
6	大曲一の坪地区	OIT		8															
7	吉野ヶ里丘陵地区Ⅰ区	YGK-Ⅰ	遺跡中央部	20		2													
8	吉野ヶ里丘陵地区Ⅱ区	YGK-Ⅱ		216		64	14												
9	吉野ヶ里丘陵地区Ⅳ区	YGK-Ⅳ		28		1													
10	吉野ヶ里丘陵地区Ⅴ区	YGK-Ⅴ		385	1	5	12												ST1001 (北墳丘墓)
11	吉野ヶ里丘陵地区Ⅵ区	YGK-Ⅵ		41	3	13	2												SJ1201 (鉄剣)
12	吉野ヶ里丘陵地区Ⅸ区	YGK-Ⅸ		275	3	6	13												SJ2775 (前漢鏡・貝輪)
13	吉野ヶ里地区Ⅰ区	YNG-Ⅰ		139	1	31	2												
14	吉野ヶ里地区Ⅱ区	YNG-Ⅱ		170	1	23	5												列埋葬
15	吉野ヶ里地区Ⅲ区	YNG-Ⅲ		80	1	1	4												列埋葬
16	田手二本黒木地区Ⅱ区	TDN-Ⅱ		24		1	13												
17	田手二本黒木地区Ⅲ区	TDN-Ⅲ		25			1												
18	田手一本黒木地区Ⅰ区	TDI-Ⅰ		30															SX0222 (南祭壇)
19	吉野ヶ里丘陵地区Ⅲ区	YGK-Ⅲ	199		15	22													
20	吉野ヶ里丘陵地区Ⅶ区	YGK-Ⅶ	230		7	11													
21	吉野ヶ里地区Ⅴ区	YNG-Ⅴ	28		9	4												終末期の小型棺 1	
22	枝町遺跡	EDM	9															馬郡遺跡は除く	
23	杉籠地区Ⅲ区	SGR-Ⅲ	36																
24	田手川東(二本松地区)	—	4															159区	
			計	3,045	18	244	113												

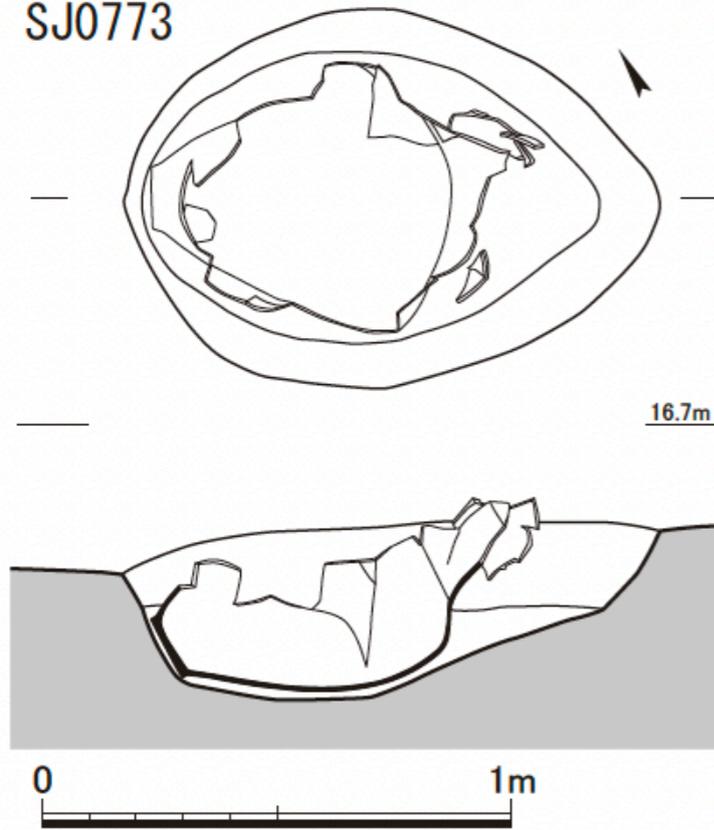


# 甕棺墓群の誕生

点在する集落（9地区）と墓地  
弥生時代前期末～中期初頭



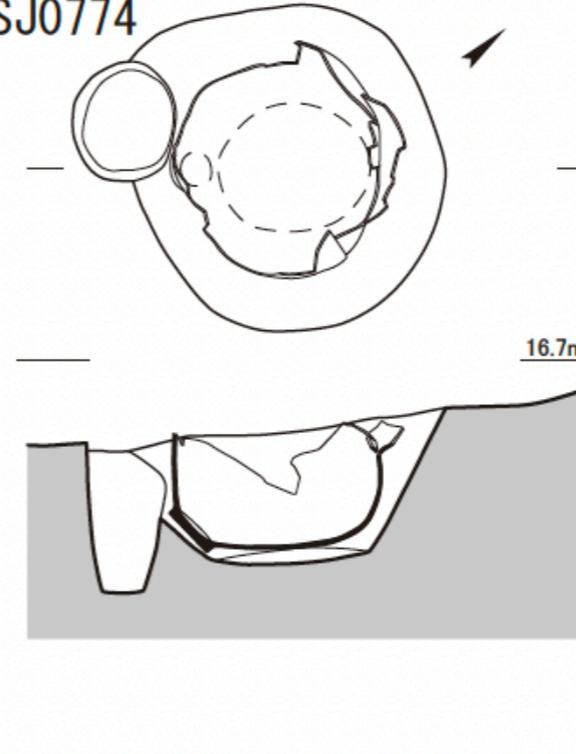
SJ0773



16.7m



SJ0774



16.7m



図 25 志波屋四の坪地区 I 区 前期後半の壺棺墓 (遺構 1/30、棺体 1/20)



SJ0312下  
92001285

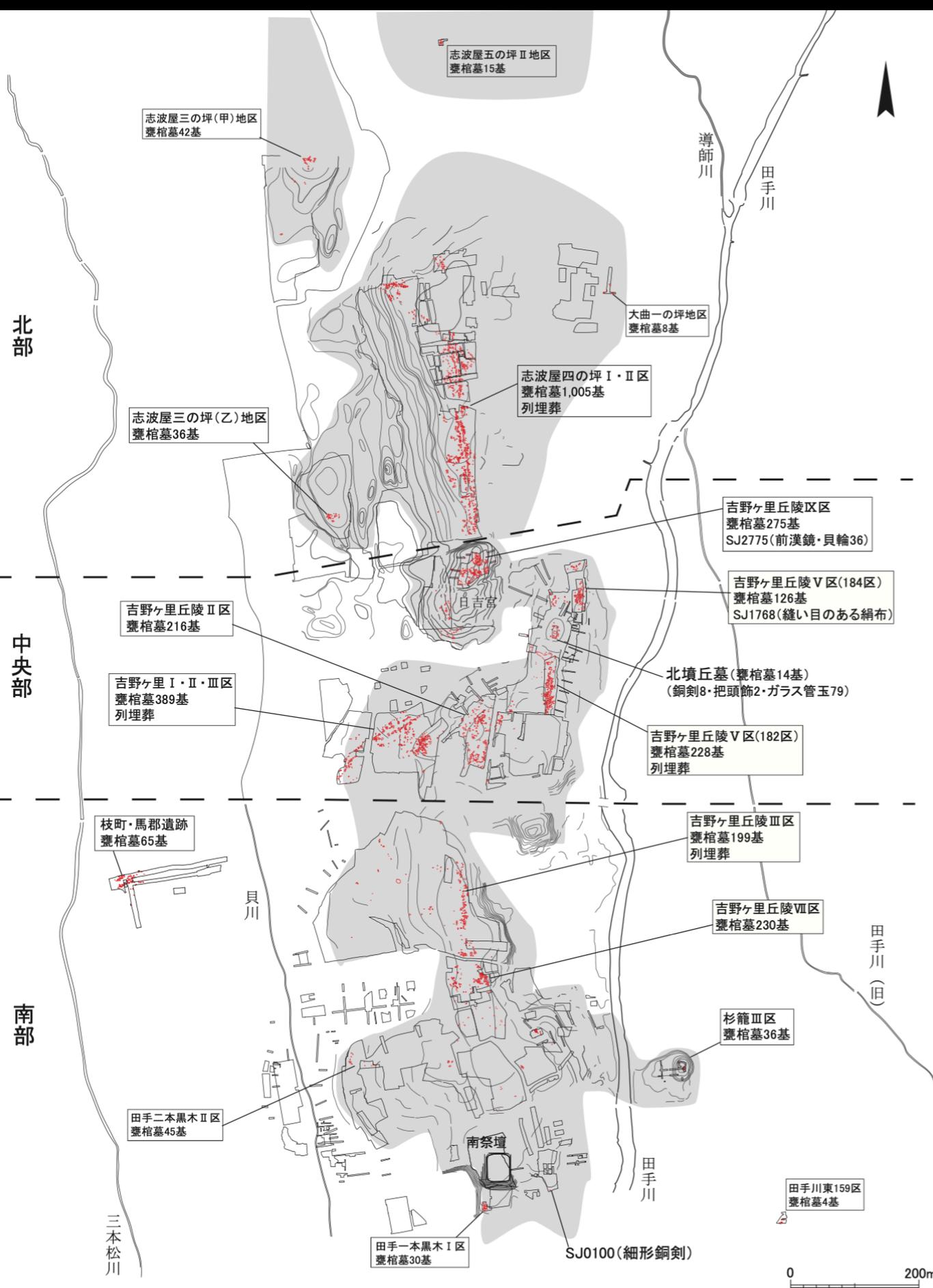
壺棺墓 (小児用) が原点で生命  
の再生を強く願う埋葬形態

壺棺墓の思想を普遍化させ成人用  
の埋葬にも取り込んだのが甕棺墓

# 甕棺墓群は列をなす

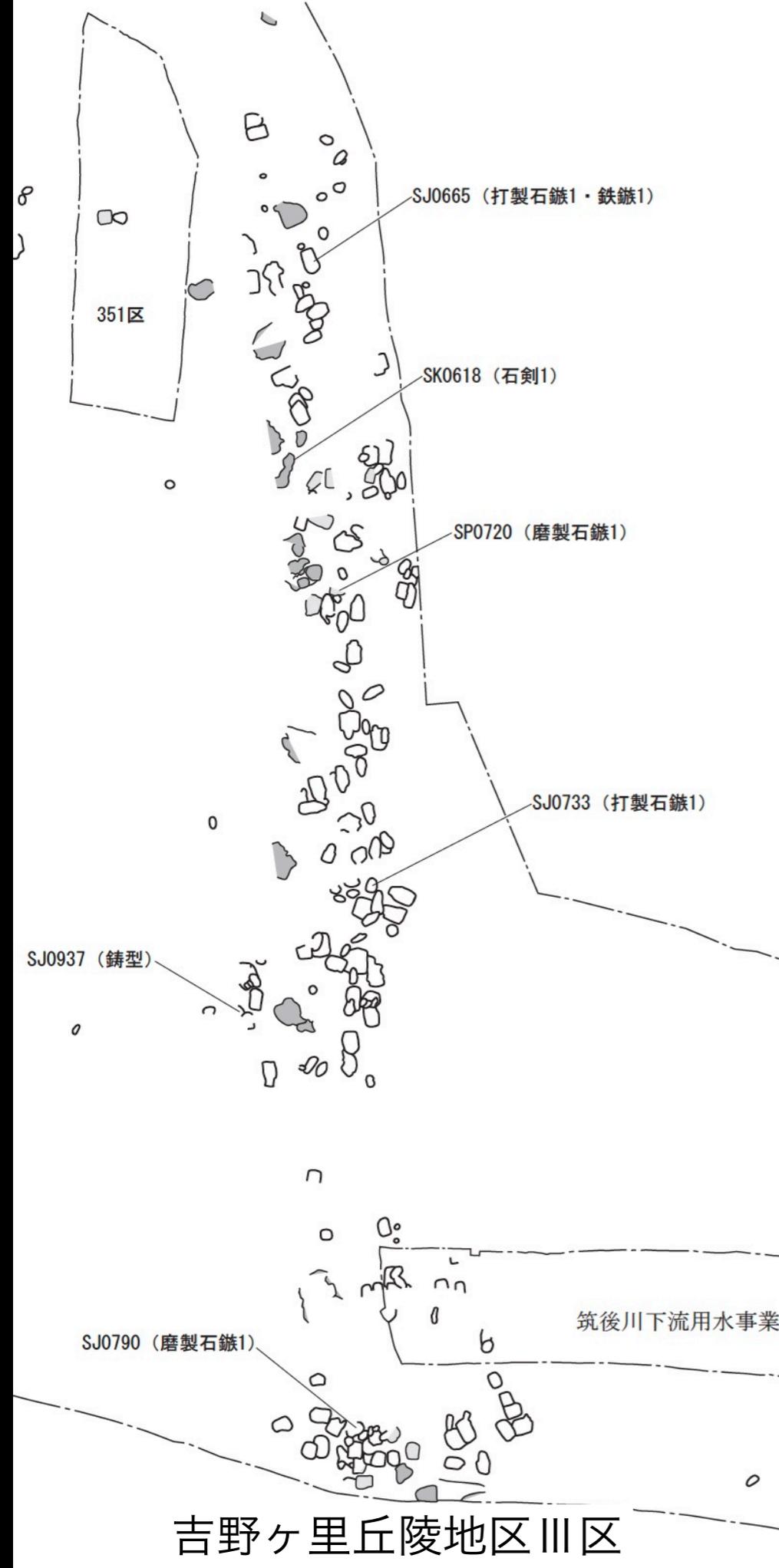
塊状に密集するところ  
もある

甕棺墓は吉野ヶ里の丘陵全域に  
広がり、墓域としての土地利用が  
が主体であった時期もありそう



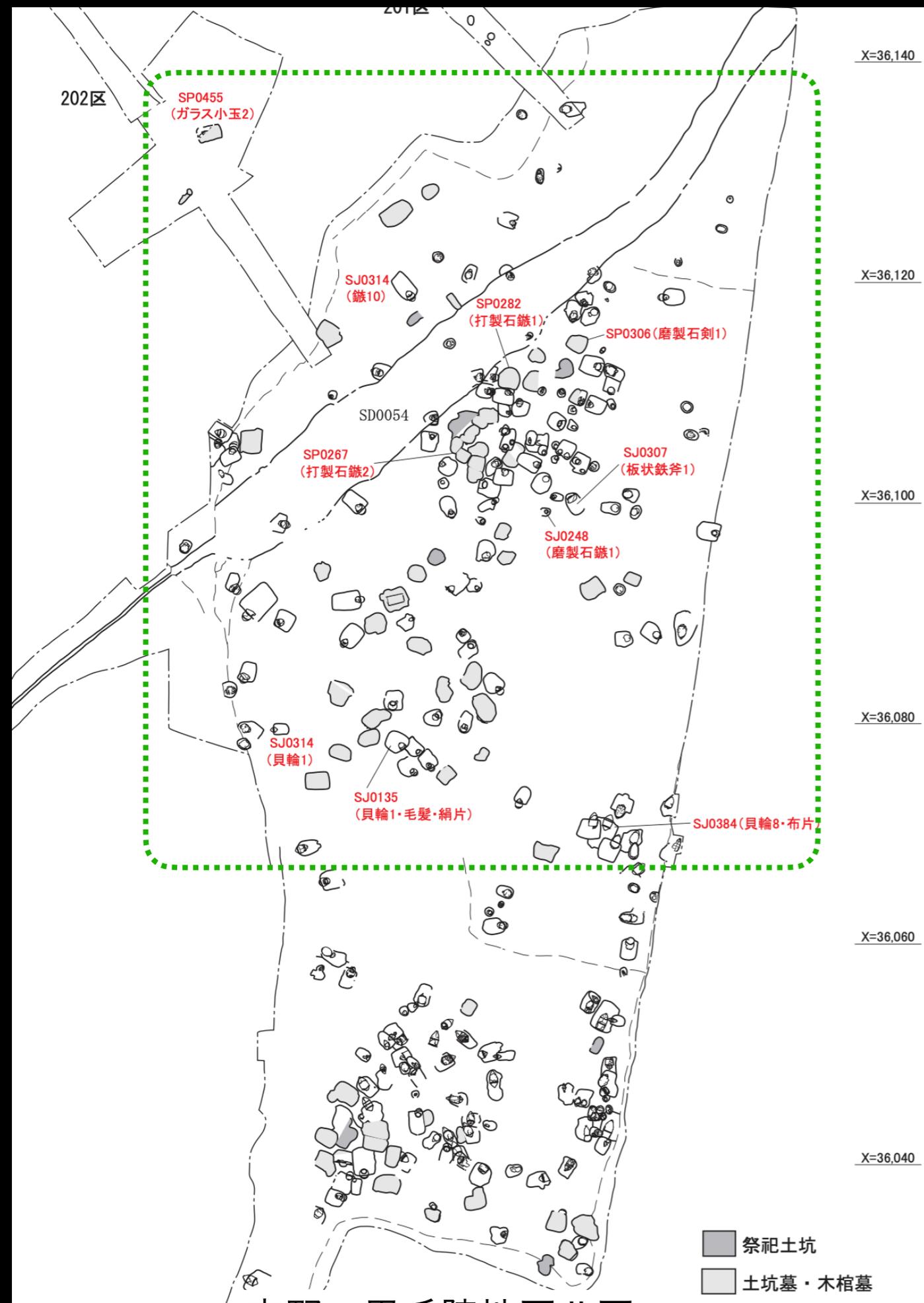
# 吉野ヶ里遺跡甕棺墓の特徴

## 副葬品の分散副葬



# 吉野ヶ里遺跡甕棺墓の特徴

分散副葬ではあるが塊状をなす墓域では偏在する箇所も認められる



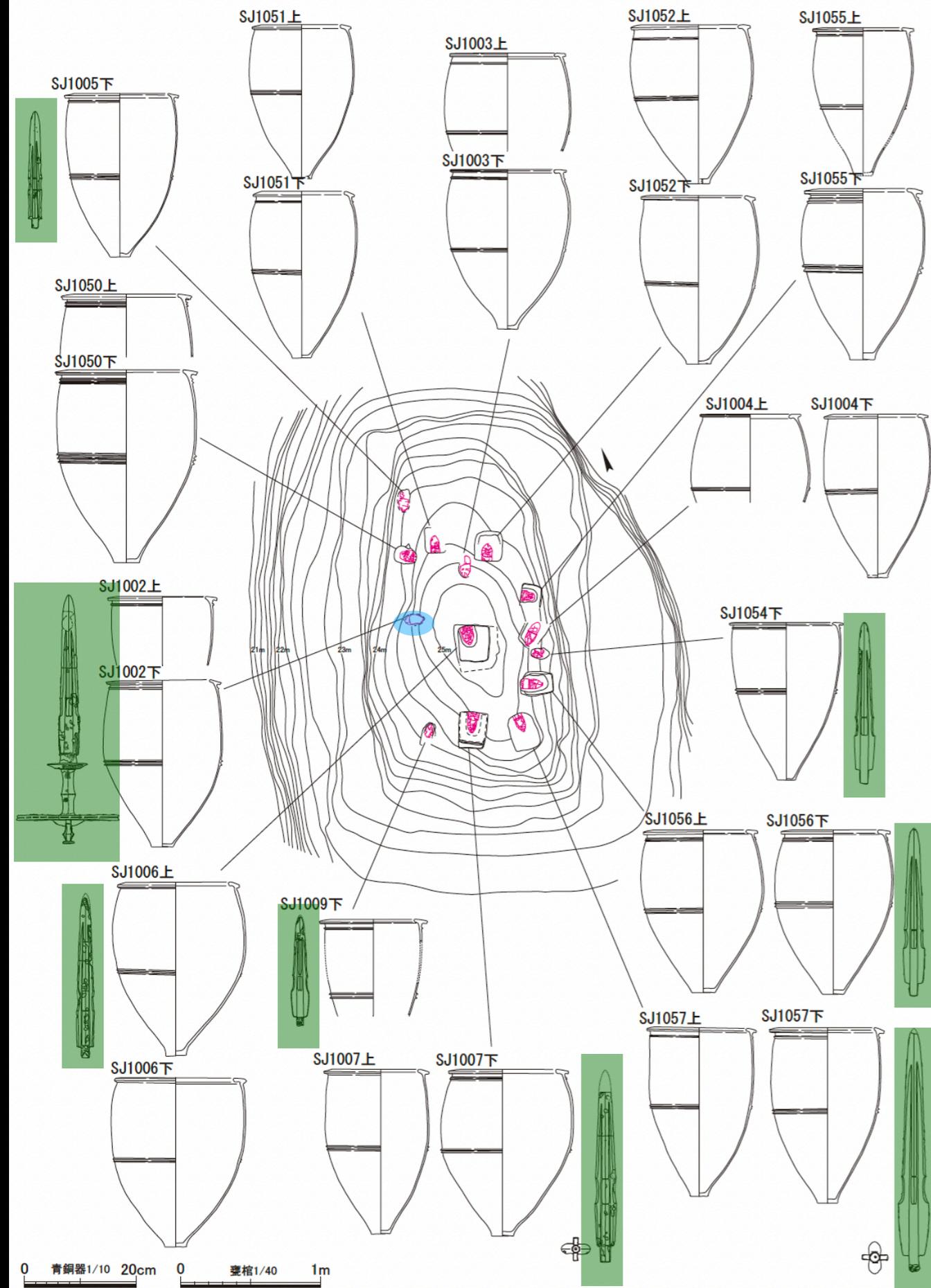
吉野ヶ里丘陵地区Ⅱ区

# 北墳丘墓の個別埋葬

## 副葬品の分散副葬

銅剣は1振りずつ副葬される

銅剣とガラス管玉を副葬するのはSJ1002のみ



YGK-V ST1001 SJ1002 (東から)

図92 ST1001 北墳丘墓と出土甕棺・青銅器 (1/500,1/40,1/10)

# 北墳丘墓を北の端におき 南の雲仙普賢岳に向けた 列状配置をとる甕棺墓群

ここでも分散副葬は確認できる

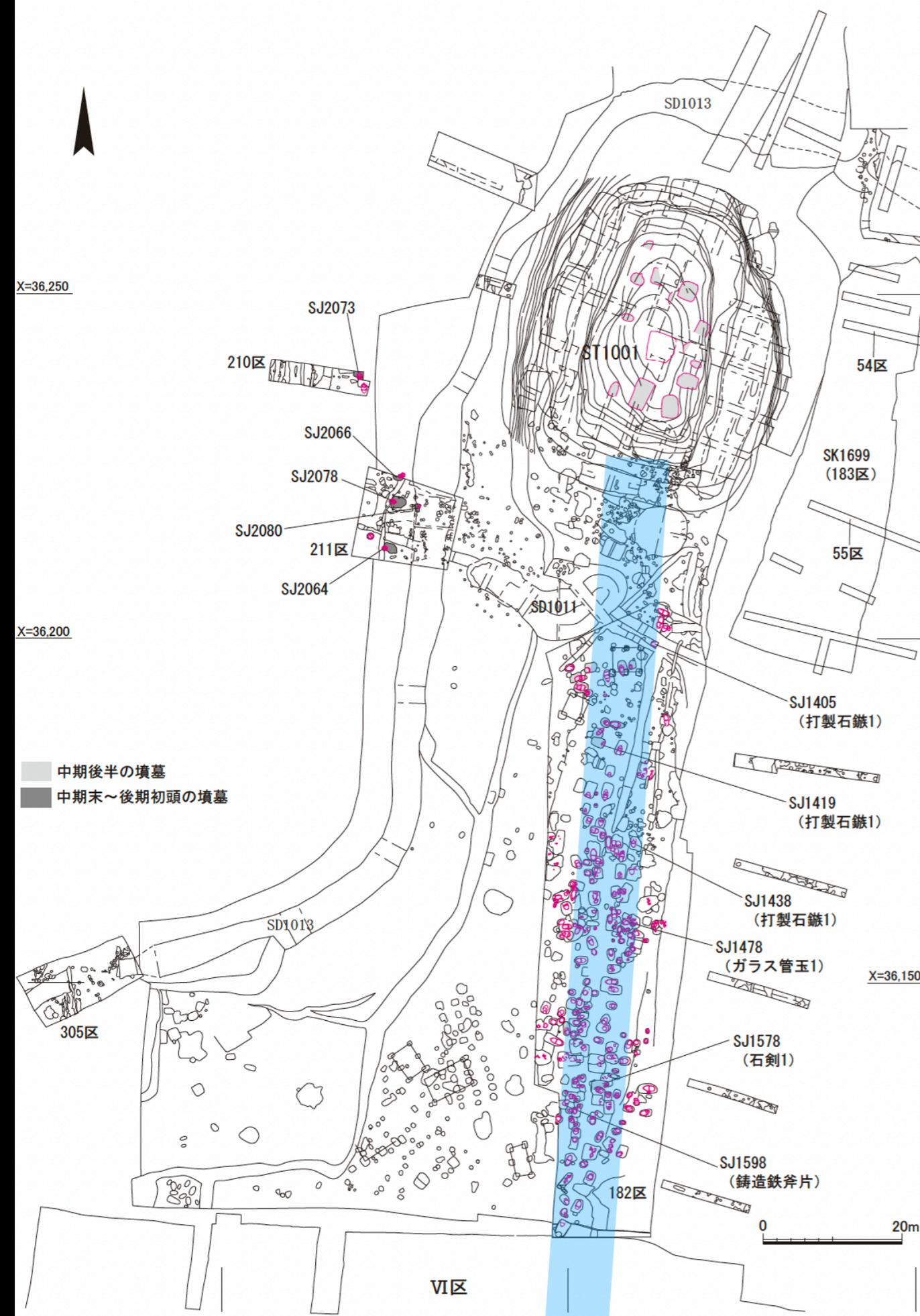


図 114 吉野ヶ里丘陵地区V区中央～南部 中期後半～中期末 / 後期初頭の遺構の分布 (1/800)

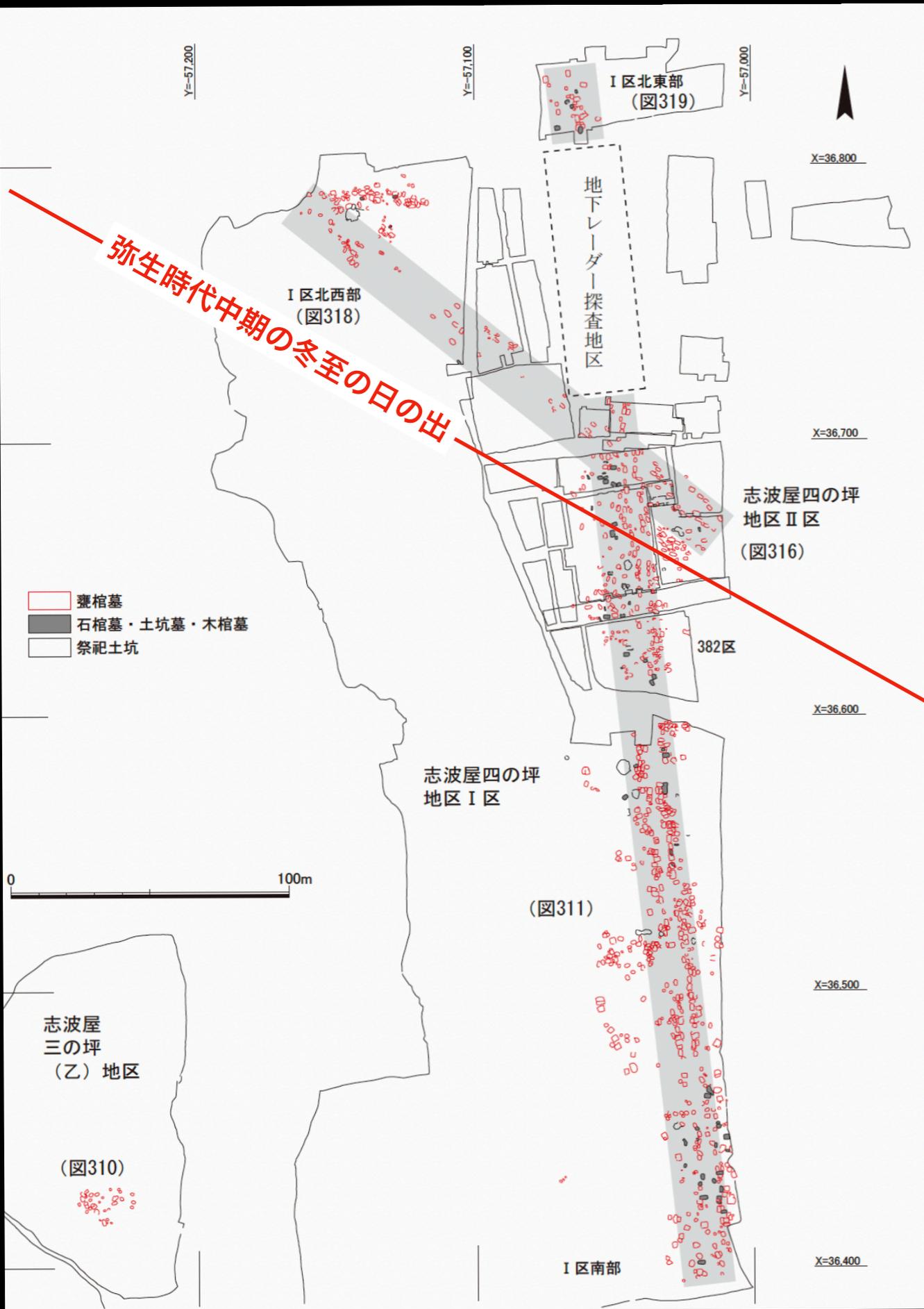
ただし志波屋四の坪地区の列状配列は天体運行との関係では把握しづらい。北の背振山との関係で理解すべきか

「みなし北辰」とすべきか



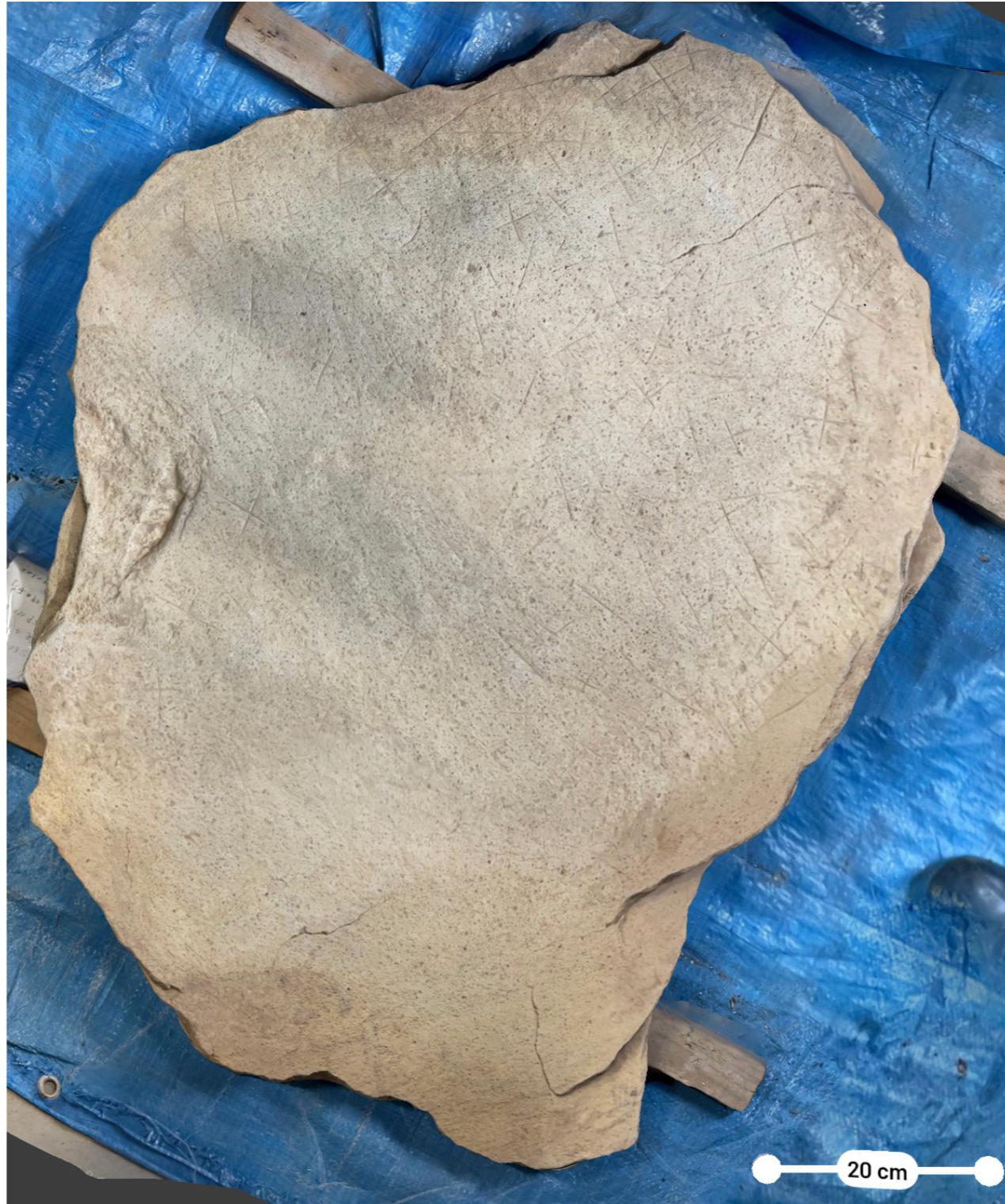
SJ1359 人骨 (南から)

太陽の運行範囲に軸を向ける埋葬



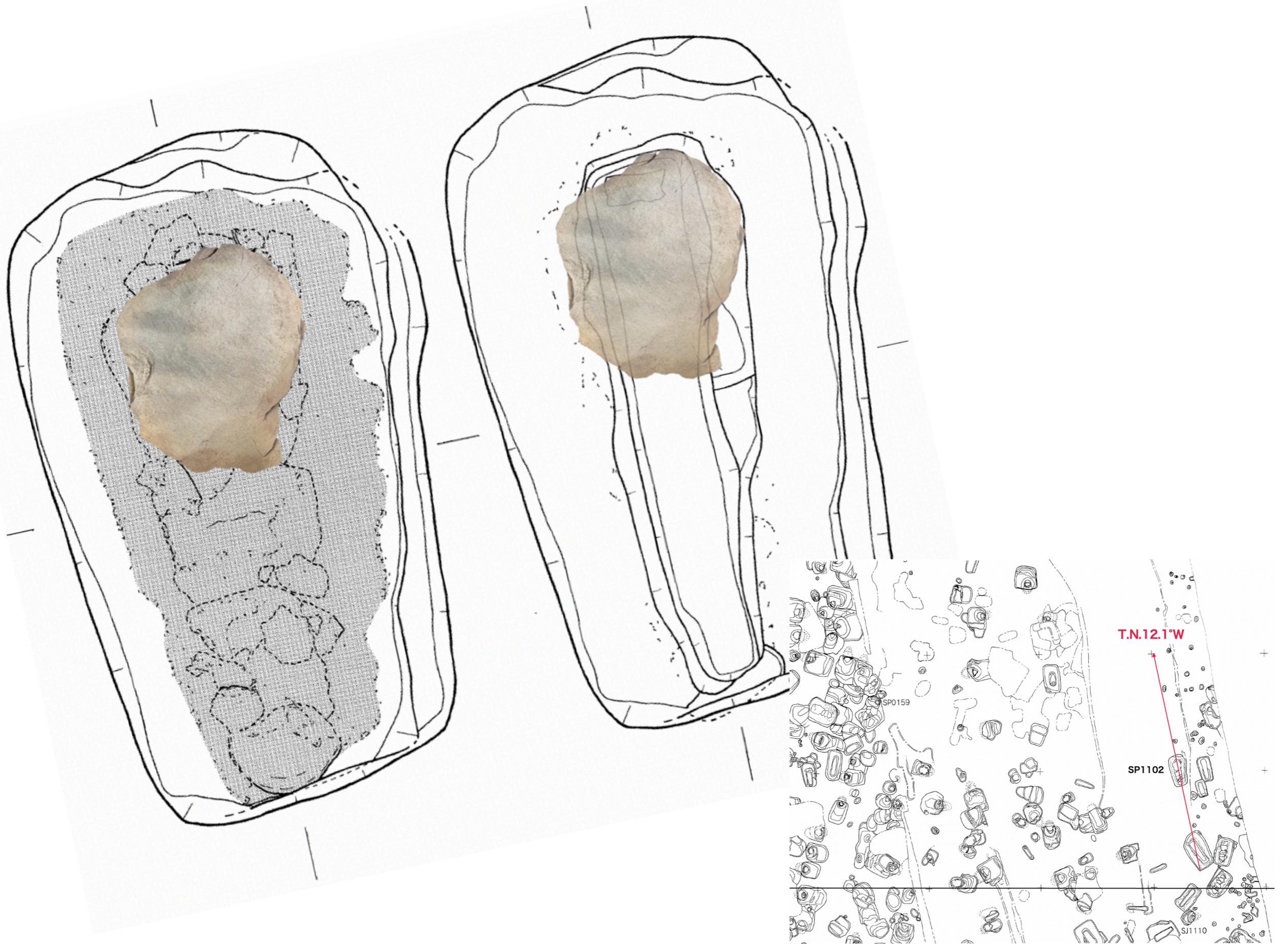
原図を0.3°反時計回りに回転させ真北に補正

# 瀬ノ尾遺跡石蓋土坑墓 (SP1102) 蓋石





真北への補正（真北方向角 $0.2^\circ$  国土座標軸より $0.2^\circ$ 逆時計回り）



真北への補正（真北方向角 $0.2^\circ$  国土座標軸より $0.2^\circ$ 逆時計回り）

みなみじゅうじ

ケンタウリ

ケンタウルス輝星群

レグルス

からす

アスタリスク

スピカ

アンタレス

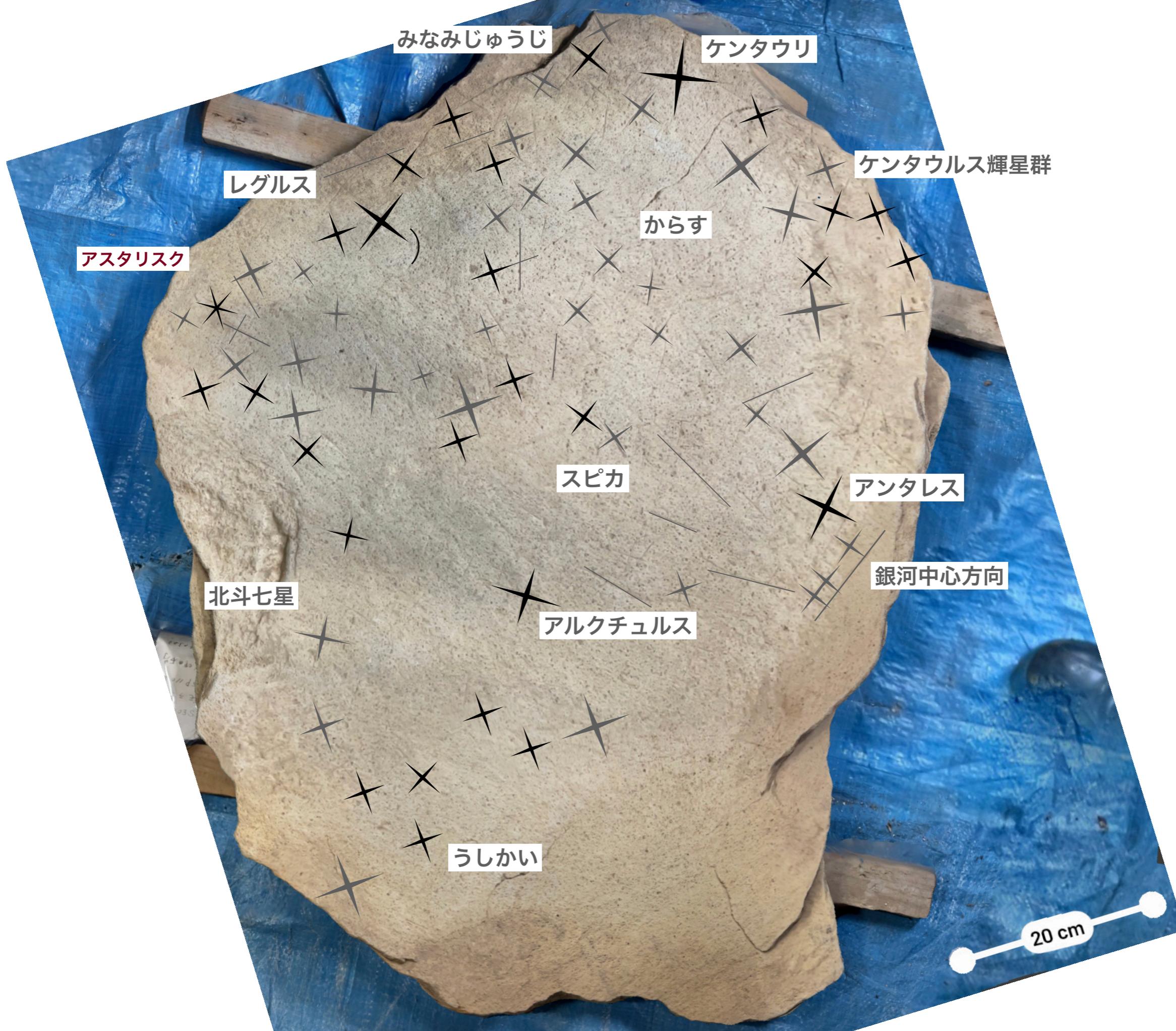
銀河中心方向

北斗七星

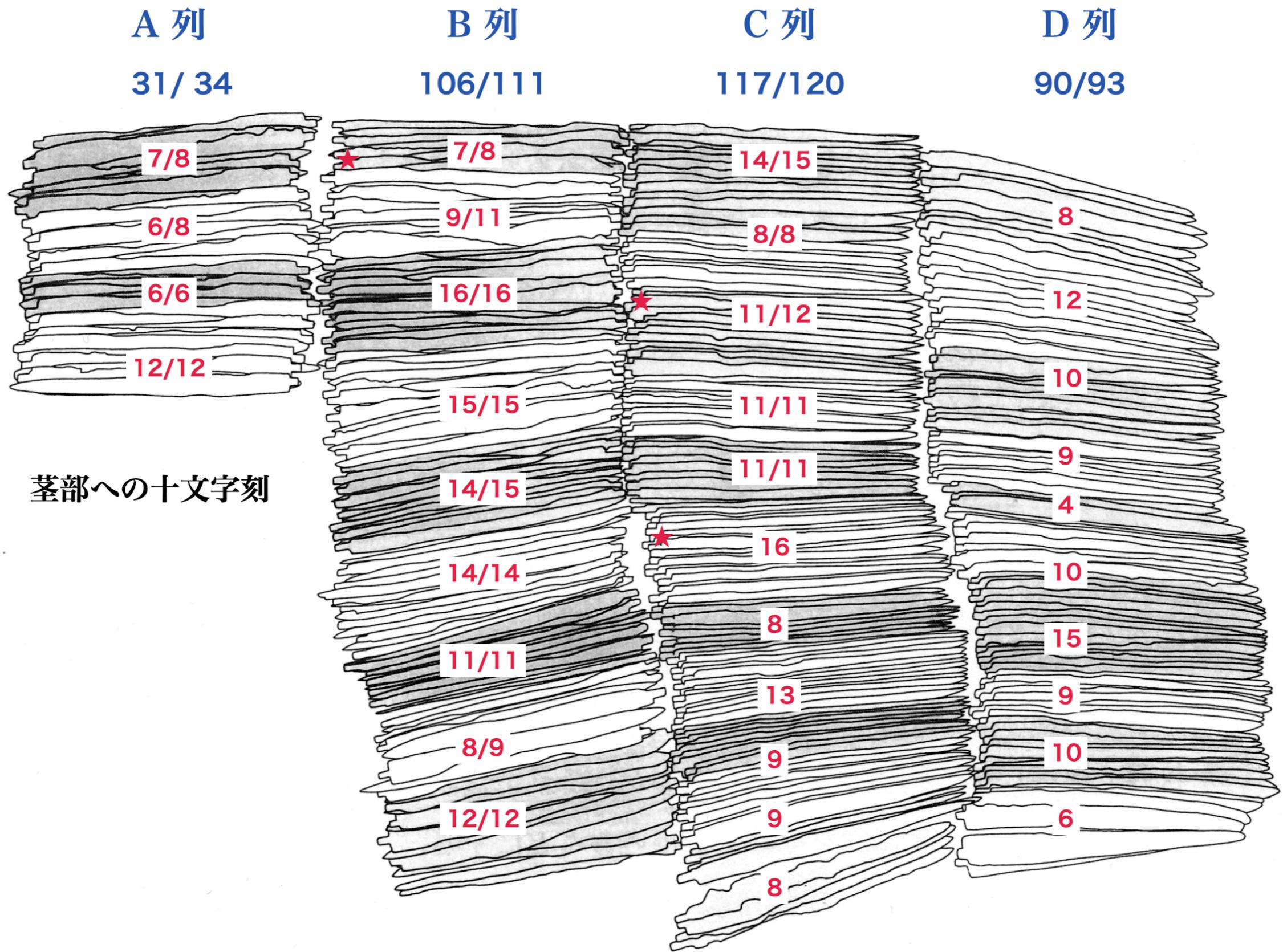
アルクチュルス

うしかい

20 cm



# 島根県荒神谷遺跡の銅剣と銅鐸に刻まれた十文字



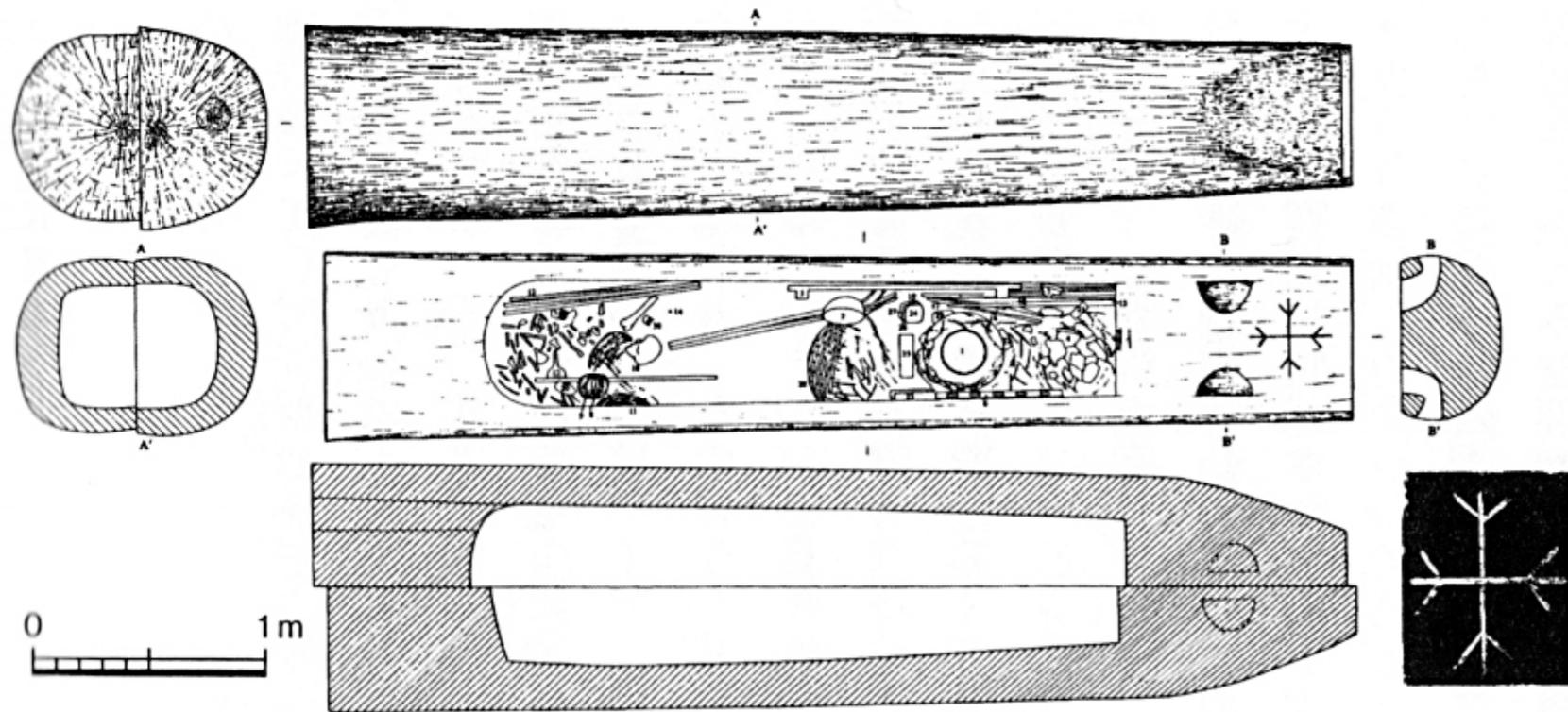


図 78 成都商業街船棺墓 (中国) 8号船形木棺と十字形図文

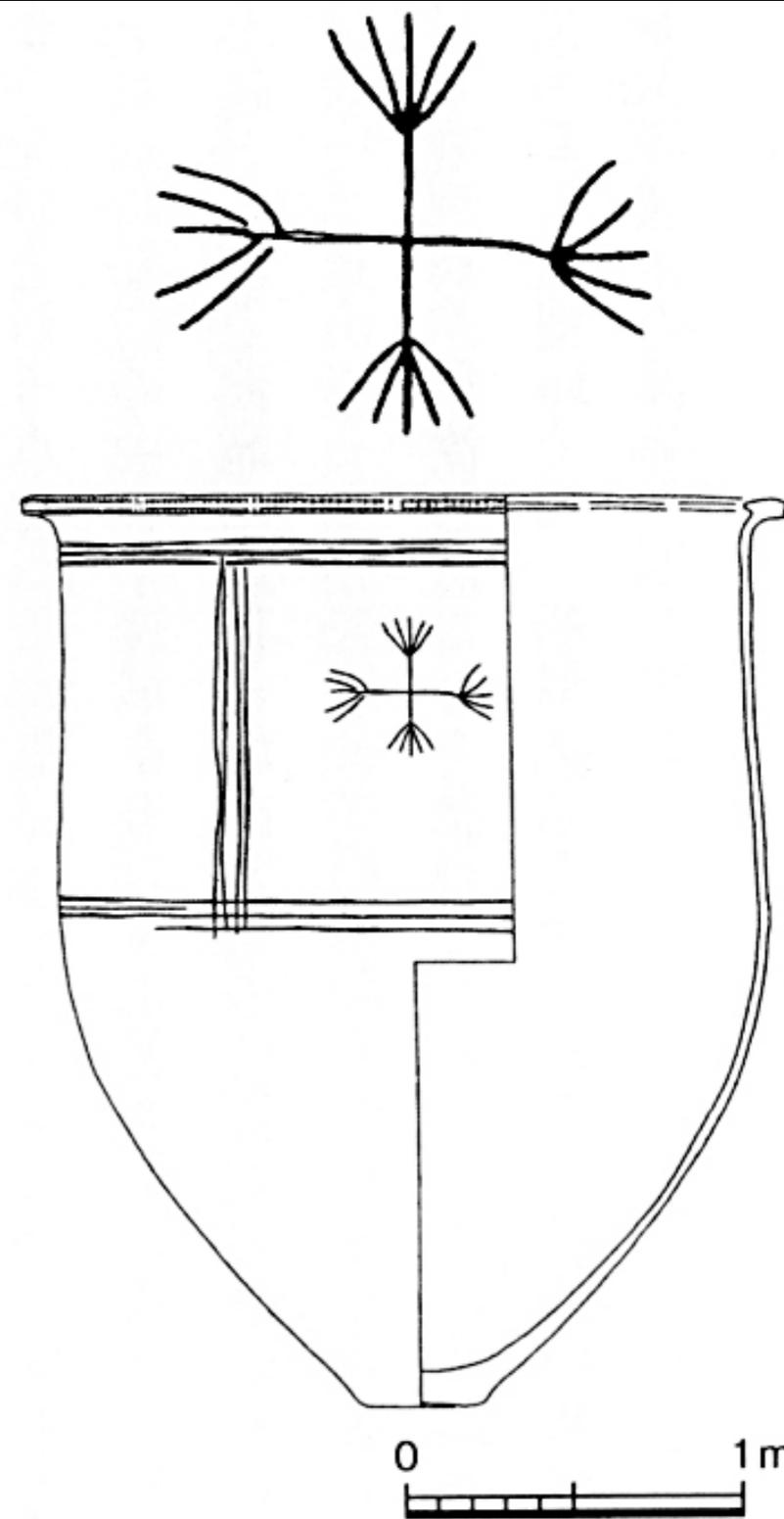


図 79 甕棺に刻まれた十字形図文 (東山田一本杉遺跡)



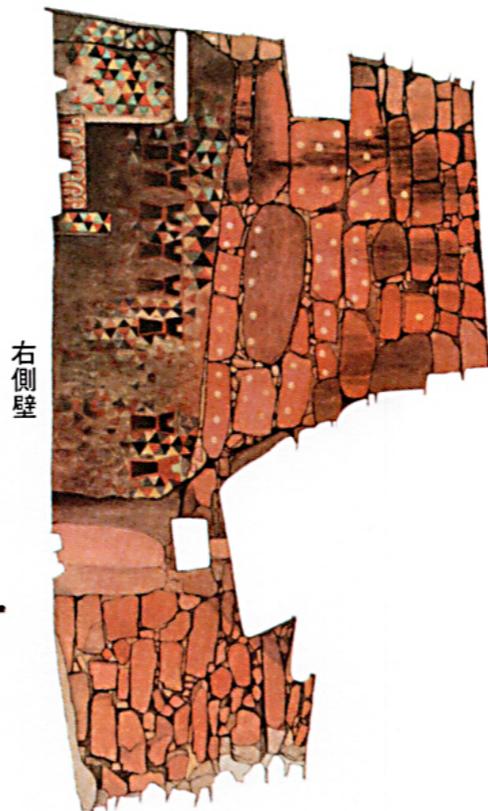
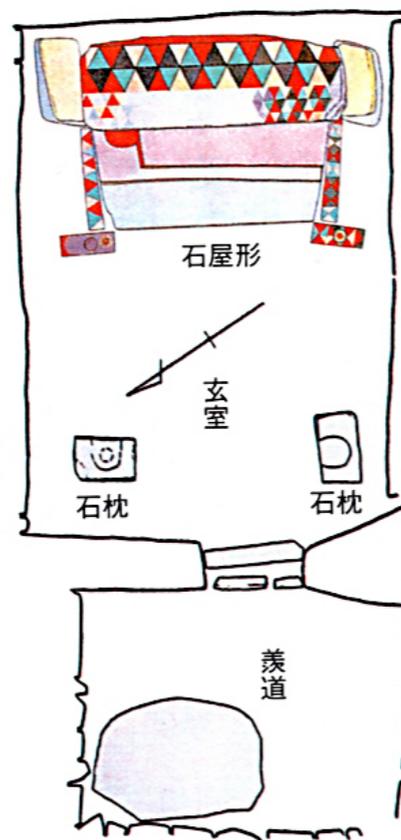
玄室前壁



玄室奥壁



左側壁



右側壁



玄室前面

図6 ● 小林行雄さん作成の壁画模写図  
発見当時の壁画保存状態を記録した貴重な資料だ（京大報告を改変）。

奥壁側



前壁側

奥壁側



前壁側



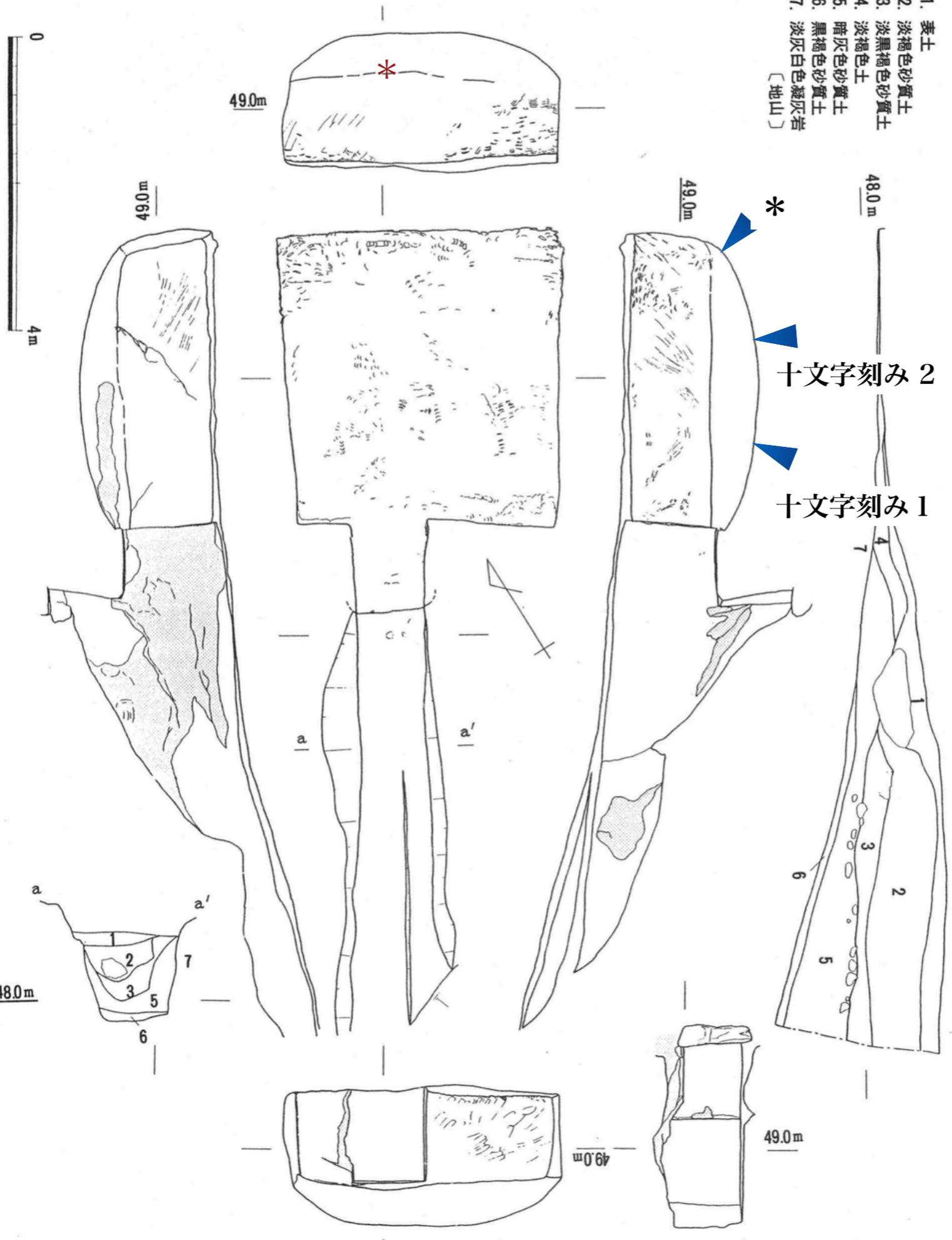
# 大阪府柏原市 高井田横穴群 2-11号横穴



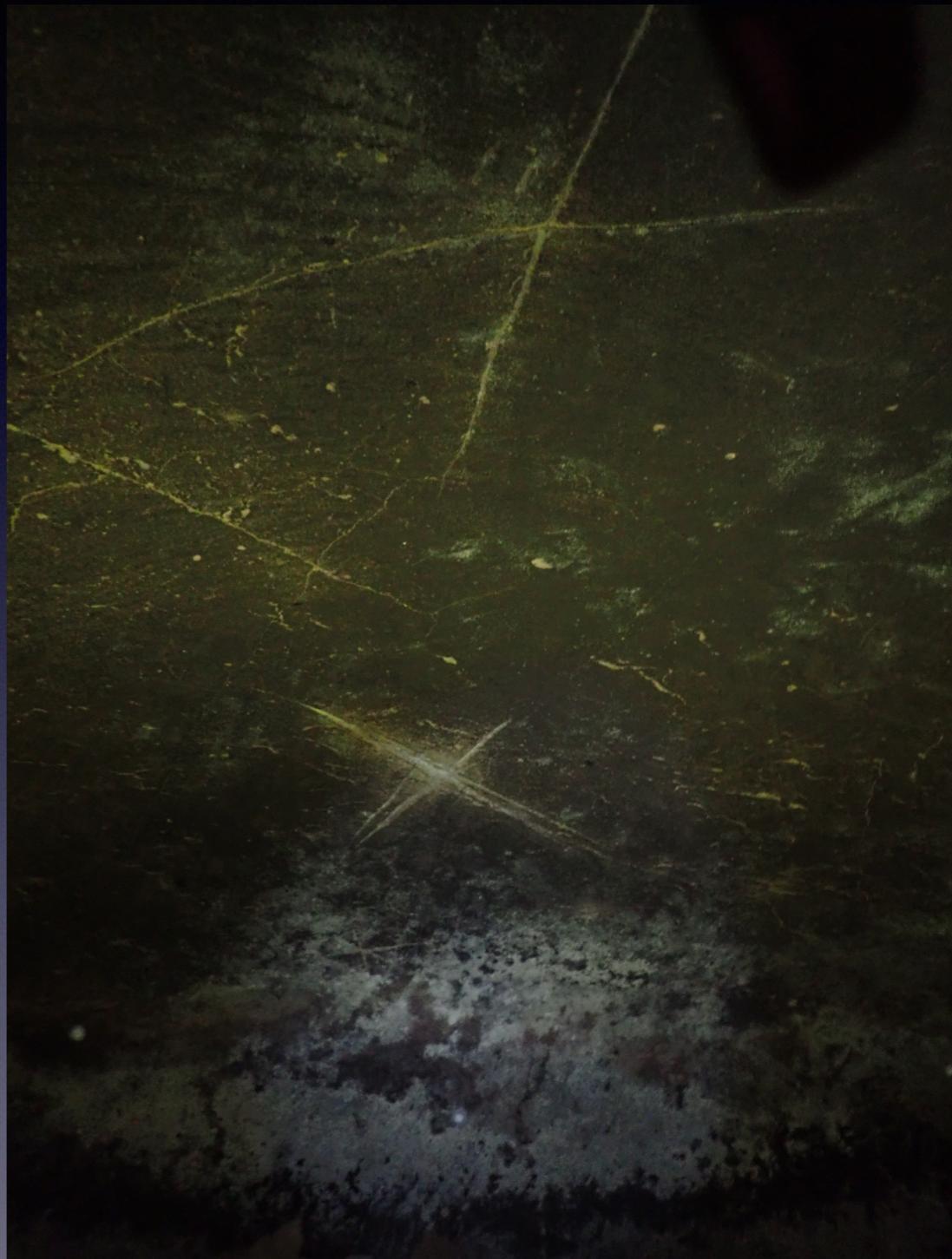
2024年10月23日現地調査

南 (入り口側)

- 1. 表土
- 2. 淡褐色砂質土
- 3. 淡黒褐色砂質土
- 4. 淡褐色土
- 5. 暗灰色砂質土
- 6. 黒褐色砂質土
- 7. 淡灰白色凝灰岩  
〔地山〕



北 (奥壁)





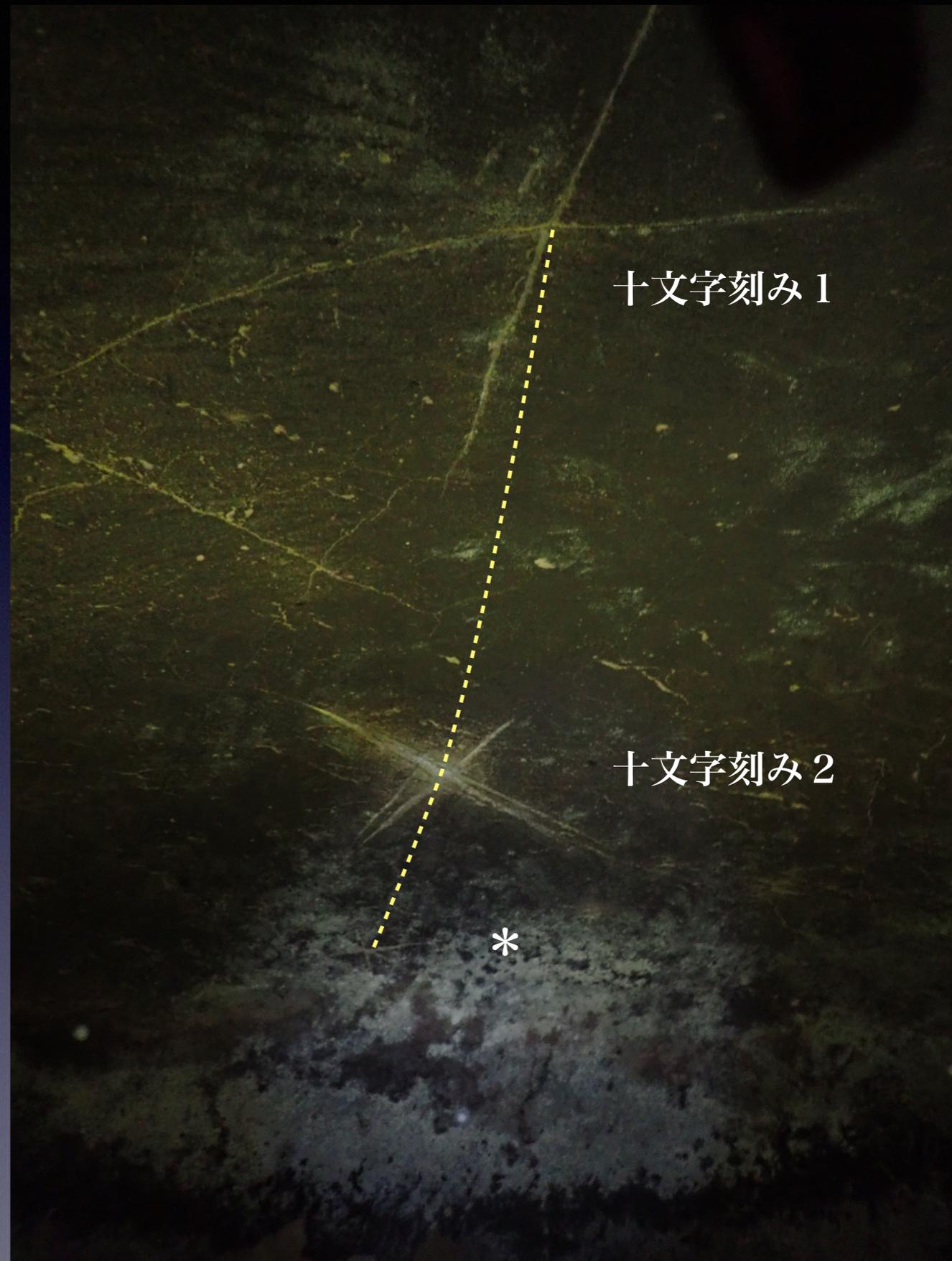
南（入り口側）

十文字刻み 1

十文字刻み 2

\*

北（奥壁）



十文字刻み 1

十文字刻み 2

\*

写真

# 十文字刻み 2

南（入り口側）



北（奥壁）

奥壁 \*



